

祭

第5回図書館まつり報告

祭

◎11月30日(土) 会場:宗像ユリックス1階 展示室1

イベント名	時間	内容	参加者数
『ドキドキ読みあいワークショップ～子どもと本をつなぐために』	10:30 ～ 12:30	◆講師:村中李衣(児童文学作家・梅光学院大学文学部教授) ◆参加者でペアになり、互いに相手のために選んだ絵本を読みあつた。絵本を通して人と繋がることの楽しさと豊かさ、絵本の持つ可能性を学んだ。	28人

◎12月1日(日) 会場:宗像ユリックス1階 展示室1～3及び図書館内

イベント名	時間	内容	参加者数
ボランティアの部屋	10:00 ～ 15:00	◆ボランティア団体の紹介、おはなし会、工作 ◆おはなし会(3回):11:00～11:30、13:00～13:30、14:00～15:00 ◆小学生読書リーダーが絵本の読み聞かせに参加	455人
科学あそびで楽しもう! (子ども向け)	10:00 ～ 12:00	◆指導者:春田由美子(宮若本と子どもの会) ◆科学あそび体験コーナー:段ボールの空気砲・ペットボトルの空気砲・風船ロケット・静電気くらげ・空中ゴマ・浮沈子・偏光箱 ◆小学生読書リーダーが来場者にあそび方を指導	80人
ステンシルでつくる 年賀状教室(大人向け)	13:30 ～ 15:00	◆講師:梅田盾子(染織家・元北九州染織家協会会員) ◆ステンシルで来年の年賀状を製作(材料費300円)	10人
BOOKリサイクル	10:00 ～ 15:00	◆除籍した本や雑誌、寄贈本などを無料提供。1人10冊まで持ち帰り可。2,622冊がリサイクルされた ◆小学生読書リーダーが受付などを担当	531人
「わが家のおすすめの1冊」展示	10:00 ～ 18:00	◆市民から募集した「わが家のおすすめの1冊」の用紙を本とあわせて図書館の1階と2階に展示	1,655人

◆図書館まつり来場者数:2,759人



ドキドキ読みあいワークショップ



ボランティアの部屋



BOOKリサイクル

◎ボランティアと協働で実施

◆読書推進ボランティア団体

「ボランティアの部屋」の運営に、市内で活動中の読書推進ボランティア27団体のうち15団体が参加。ボランティア団体紹介コーナーの設置、部屋全体の飾り付け、当日の受付、おはなし会の実施、工作コーナーでの子どもへの対応等をすべて読書推進ボランティアが行った。

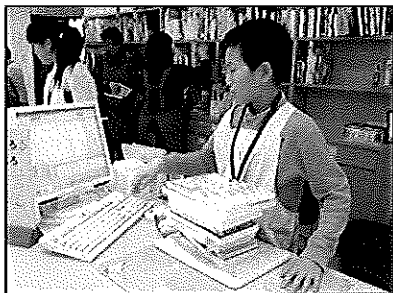
◆市民ボランティア

図書館まつりのボランティアスタッフを市民から募集。学生ボランティアを含むのべ16人が参加。会場準備(前日)、各イベントの受付、会場案内、片付けなどを協働で実施。

◎小学生読書リーダーの活躍

◆7月29日及び8月7日に実施した「平成25年度小学生読書リーダー養成講座」受講生から希望者を募り、図書館まつりで活動してもらった。33人中、7校から12人の児童が参加。

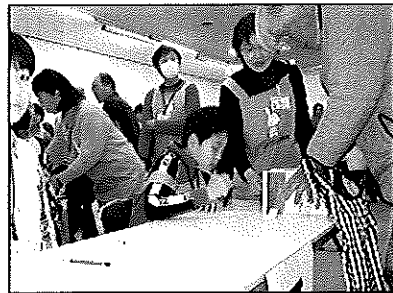
◆各イベントの手伝いの他に、市民図書館のカウンター業務も体験した。また、12人中5人が「ボランティアの部屋」でのおはなし会で、絵本の読み聞かせに挑戦した。



市民図書館カウンターの仕事体験



「空中ゴマ」のあそび方を指導



BOOKリサイクル受付で本の冊数チェック



おはなし会で絵本の読み聞かせ



全員集合！1日しっかり働きました

◆児童の感想(抜粋)

・知らない人やふだん会えないような人と話せて良かった。・小さい子のお世話をしたり、他の学校の人と仲良く活動できて楽しかった。・読み聞かせがうまくできて良かった。・来てくれたみんなが喜んでくれていたので良かった。・ユリックス図書館の人が大変な仕事をしていることがわかった。

◎来場者アンケートの感想(抜粋)

・初めて参加しましたが、色々なイベントがあつて楽しかったです。・おはなし会で小学生が読み聞かせをしたのはいいことだと思います。・ボランティアさんの活動がさらに充実してきているなど感じました。・科学あそびは子どもだけじゃなくて大人も楽しめてとても良かったです。・孫3人と思いがけない楽しい時間を過ごせました。・子どもたちの読み聞かせは上手でした。・ステンシルが大変楽しかったです。・小学生のボランティアもいてよかったですと思います。工作などもあつて、子供も楽しそうでした。・子どもが毎年たのしみになっています。心の糧です。